

Press Release

Friday, June 06, 2014

回転レーザー Leica Rugby 800 シリーズに車内充電ケーブル標準搭載

スイスに本社を置く測量機器メーカー、ライカ ジオシステムズ株式会社(東京都文京区)は、回転レーザー Leica Rugby 800 シリーズの同梱物として、新たに車内充電ケーブルの標準搭載を開始します。

回転レーザーとは、レーザー光を水平もしくは傾斜をつけて回転させ、そのレーザーを受光器で拾うことで土地や床のレベル(高低差)を確認する作業に用いる機器です。屋外の建設施工現場で使われる製品です。

RUGBY



Leica Rugby 810

Leica Rugby 820

Leica Rugby 830

Leica Rugby 840

世界一丈夫な回転レーザーLeica Rugby 800 シリーズ

本シリーズは、電気機器器具の外郭による保護等級 IP68 仕様の初の回転レーザーです。さらに、水・ほこりの最高基準である米国ミリタリー・グレード MIL 規格の認証も取得しております。そのため、急な豪雨、水たまりへの落下、転倒など、過酷な現場でも安心してお使いいただける製品です。

受光器は、従来通りの矢印表示に加え、中心までの距離が mm 単位の数値で表示されるデジタル受光器がセットに同梱されています。(Leica Rugby 810 セットの受光器は矢印表示のみ)

保証期間は、ご購入後にWeb登録いただければ5年間です。最初の2年間は、転倒を含む、機械内部の自動整準システム故障は無償で修理します。ランニングコストが低い、回転レーザーです。

車内充電ケーブルを新たに標準搭載

本シリーズの電源は、リチウムイオン充電池が標準仕様です。充電時間が短く、寿命も長い充電池です。充電し忘れた際に、車で走行中の移動時間を使って充電していただけるよう、新たにシガーソケットの充電ケーブルを標準搭載することにいたしました。



弊社では、使用済み乾電池の廃棄によるごみの削減を目指し、電源は充電池を採用しております。オプションで、屋外でのソーラー充電やアルカリ乾電池のご使用も可能です。

主な仕様

	Rugby 810	Rugby 820	Rugby 830	Rugby 840
水平精度	30mにつき±1.5 mm (10")			
勾配	水平のみ	2軸 手動設定		
横置き	－	－	－	可能
スマートターゲット機能	－	あり	－	あり
測定範囲(直径)	1,100 m		1,350 m	700 m
レーザークラス	クラス 2			
自動整準範囲	±6°			
稼働時間	45 時間 (作動温度 20°Cにて)			
使用温度範囲	-20° ~ +50°C		-20° ~ +60°C	-20° ~ +50°C
保護等級	IP68			
保証期間	5 年 (Web 登録ない場合は 2 年)			

Website: http://www.leica-geosystems.co.jp/jp/Leica-Rugby-810-820-830-840_103276.htm

ライカ ジオシステムズについて

弊社は約 200 年にわたり、測量/計測のパイオニア企業として、3D 空間情報の提供、モデル化、視覚化をサポートするソリューションとサービスで、世界中の専門技術者から信頼されています。

ライカ ジオシステムズは、スイスに本拠を置くグローバル企業で、Hexagon グループの一員です。120 カ国以上に広がるパートナーネットワークと、28 カ国で働く 3,500 人の従業員が、世界中の何万人ものお客様をサポートしています。

<http://www.leica-geosystems.co.jp/jp/index.htm>

製品に関するお問合せ先:

ライカ ジオシステムズ株式会社

ツールズ事業部

Tel.03-5940-3101 Email. disto@leica-geosystems.co.jp